

学部長 教授 和田 安彦 (WADA Yasuhiko)

I. 教育活動

【学部】

- ・健康栄養学基礎 (オムニバス)
- ・健康情報論実習
- ・公衆衛生学
- ・地域健康論
- ・環境衛生学実習
- ・介護論 (オムニバス)
- ・食と介護 (実習) (オムニバス)
- ・卒業研究
- ・管理栄養士総合演習 II (オムニバス)
- ・疫学 (看護学科)

【大学院・人間生活学研究科 (博士前期課程)】

- ・栄養・生活特論 I
- ・栄養・生活特論 II
- ・栄養・生活統計論

【大学院・人間生活学研究科 (博士後期課程)】

- ・健康動態学
- ・栄養・生活学特別研究 I

II. 研究活動

【論文】

1. Matsunaga K, Tanabe K, Inoue H, Okuya S, Ohta Y, Akiyama M, Taguchi A, Kora Y, Okayama N, Yamada Y, Wada Y, Amemiya S, Sugihara S, Nakao Y, Oka Y, Tanizawa Y. (2014) Wolfram Syndrome in the Japanese Population; Molecular Analysis of WFS1 Gene and Characterization of Clinical Features. PLoS One, 9, e106906.

【学会発表】

1. 和田安彦, 宮部夏実, 永野三奈美, 西村和香. 災害時に適用可能な節水型で洗浄効果の高い手洗い法 - 手洗いタンクの活用. 第84回日本衛生学会, 岡山市 (2014. 5. 27)
2. 和田安彦, 伊帳田蘭, 石川奈美, 川口秋慕, 森和子, 渡邊英子. 口腔内洗浄効果があると考えられる、食後にお茶や硬い食品を摂る習慣とその文化の継承. 第85回日本衛生学会, 和歌山市 (2015. 3. 28)

III. 委員会活動

1. 学部長
2. 部局長会議 委員
3. 教育研究審議会 委員
4. 大学院 学務委員

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本衛生学会評議員
2. 日本衛生学会英文誌 Environmental Health and Preventive Medicine 編集委員
3. 日本職業・災害医学会評議員
4. 日本産業衛生学会四国地方会監事
5. 高知出版学術賞審査委員会審査委員

6. 高知県食の安全・安心推進審議会委員

【講演・講習会】

1. 和田安彦：非常時に生きる「食」知識 ～ 身近なサバイバル術 ～. 中国四国農政局高知地域センター主催 平成 26 年度「食育セミナー」, 高知市立自由民権記念館, 2014 年 12 月 14 日.

V. 研究助成

【学外】

1. 厚生労働科学研究費補助金（循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業）：追跡終了後コホート研究を用いた共通化データベース基盤整備とその活用に関する研究（H25-循環器等（生習）-一般-003）（代表：玉腰暁子）（研究協力者）（文部省がんコホート研究：JACC Study 班員）

【学内】

1. 平成 26 年度 高知県立大学「科研費」獲得支援助成事業：在宅死もしくは老衰死（自然死）の割合の地域差と医療体制や死生観との関連（和田安彦）380 千円